

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-145107

(43) 公開日 平成11年(1999) 5月28日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup>

H 0 1 L 21/306

識別記号

F I

H 0 1 L 21/306

B

審査請求 未請求 請求項の数 3 F D (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平9-322477

(22) 出願日 平成9年(1997)11月7日

(71) 出願人 000207551

大日本スクリーン製造株式会社

京都府京都市上京区堀川通寺之内上る4丁

目天神北町1番地の1

(72) 発明者 田中 克典

滋賀県野洲郡野洲町大字三上字口ノ川原

2426番1 大日本スクリーン製造株式会社

野洲事業所内

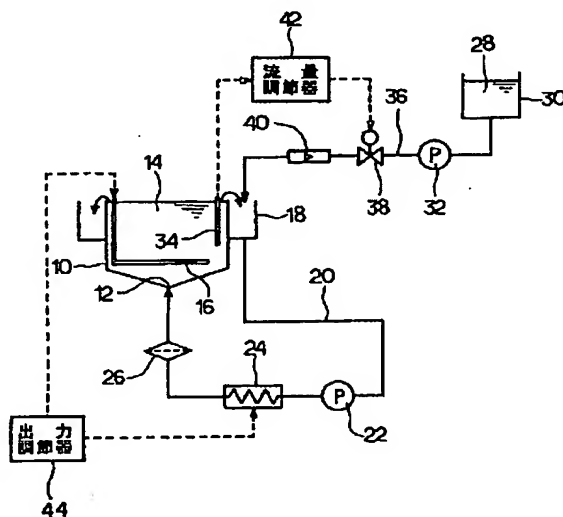
(74) 代理人 弁理士 間宮 武雄

(54) 【発明の名称】 基板の表面処理方法

(57) 【要約】

【課題】 酸の水溶液からなる処理液を所定温度に保持しかつ所定の酸濃度に保持して常に沸騰状態に保ちながら、基板の表面上に形成された所定の被膜を選択的にエッチングできる方法を提供する。

【解決手段】 一定出力のヒータ16、24により処理槽10内の処理液14を加熱して常に沸騰状態に保つとともに、温度検出器34によって処理液の温度を検出し、その検出温度に基づいて調節器42により、処理液の温度が所定温度に保持されるように純水槽30から処理液へ補充される純水28の量を制御する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 酸の水溶液からなる処理液をヒータで加熱して処理液を沸騰状態に保ち、沸騰状態の処理液中に基板を浸漬させて、基板の表面上に形成された 2 種類もしくはそれ以上の種類の被膜のうちの所定の被膜を選択的にエッチングする基板の表面処理方法において、前記ヒータの出力を一定にして処理液に対し一定の熱量を与えて処理液を常に沸騰状態に保つとともに、処理液の温度を検出し、その検出温度に基づいて処理液の温度が所定温度に保持されるように処理液への純水の補充量を制御することを特徴とする基板の表面処理方法。

【請求項 2】 処理液中への基板の投入時点から所定時間内だけ、および、処理液の補充時点から所定時間内だけ、それぞれヒータの出力が最大にされる請求項 1 記載の基板の表面処理方法。

【請求項 3】 処理液が磷酸水溶液であり、基板の表面上に形成された被膜がシリコン酸化膜とシリコン窒化膜とであって、シリコン窒化膜が選択的にエッチングされる請求項 1 または請求項 2 記載の基板の表面処理方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、半導体ウエハ、液晶表示装置用ガラス基板、電子部品などの基板を磷酸水溶液等の酸の水溶液からなる処理液中に浸漬させて表面処理する方法、特に、沸騰状態に保たれた処理液中に基板を浸漬させて、基板の表面上に形成された 2 種類もしくはそれ以上の種類の被膜のうちの所定の被膜を選択的にエッチングする基板の表面処理方法に関する。

## 【0002】

【従来の技術】基板、例えば半導体ウエハを酸の水溶液からなる処理液、例えば磷酸水溶液中に浸漬させて、半導体ウエハの表面上に形成された 2 種類もしくはそれ以上の種類の被膜のうちの所定の被膜、例えばシリコン酸化膜 ( $\text{SiO}_2$  膜) とシリコン窒化膜 ( $\text{Si}_3\text{N}_4$ ) とのうちのシリコン窒化膜を選択的にエッチングする場合には、従来、図 3 に概略構成を模式図で示すような表面処理装置が使用されている。この装置は、底部に液導入口 12 が形設され内部に磷酸水溶液 14 が貯留される処理槽 10 を有し、処理槽 10 の内部には、投込みヒータ 16 が配設されている。そして、処理しようとする半導体ウエハは、ウエハホルダ (図示せず) に複数枚収納されて、処理槽 10 内へ投入され磷酸水溶液 14 中に浸漬させられる。

【0003】処理槽 10 には、溢流液受け部 18 が付設されており、処理槽 10 の上部から溢れ出た磷酸水溶液が溢流液受け部 18 内へ流入するようになっている。溢流液受け部 18 の内底部には、液循環用配管 20 が連通しており、液循環用配管 20 の先端は、処理槽 10 の液導入口 12 に連通接続されている。液循環用配管 20 には、循環ポンプ 22、インラインヒータ 24 およびフィ

ルタ 26 が介設されており、磷酸水溶液は、処理槽 10、溢流液受け部 18 および液循環用配管 20 により構成された循環経路を循環させられる。溢流液受け部 18 には、純水 28 が貯留された純水槽 30 の内底部に一端が連通し定量ポンプ 32 が介設された純水供給管 50 の他端吐出口が配置されている。また、処理槽 10 の内部には、温度検出器 34 が配置されており、温度検出器 34 は温度調節器 52 に接続され、温度調節器 52 は投込みヒータ 16 に接続されている。さらに、液循環用配管 20 の途中に温度検出器 54 が介挿され、温度検出器 54 は温度調節器 56 に接続され、温度調節器 56 はインラインヒータ 24 に接続されている。

【0004】図 3 に示した構成の装置により半導体ウエハを表面処理する場合、磷酸水溶液 14 は、投込みヒータ 16 およびインラインヒータ 24 によって  $150^\circ\text{C}$  ~  $180^\circ\text{C}$  程度の温度に加熱される。このため、処理槽 10 内の磷酸水溶液 14 から水分が蒸発し、磷酸水溶液 14 の磷酸濃度が上昇する。そこで、定量ポンプ 32 によって純水槽 30 内から純水 28 を、純水供給管 50 を通して供給し、純水供給管 50 の吐出口から、溢流液受け部 18 内に流入した磷酸水溶液に純水を連続して滴下させるようにしている。この際、従来は、純水供給管 50 内を通して一定流量の純水を流し、処理槽 10 内の磷酸水溶液 14 から蒸発した水分量にほぼ相当する量の純水を常時補充するようにしている。また、処理槽 10 内の磷酸水溶液 14 の温度は、各温度検出器 34、54 から送られる検出信号に基づいて各温度調節器 52、56 により投込みヒータ 16 およびインラインヒータ 24 をそれぞれ制御、通常は PID 制御して、所定温度に保たれるように調節されている。

【0005】ところで、シリコン酸化膜に対してシリコン窒化膜を選択的にエッチングする場合には、シリコン酸化膜のエッチングレートに対するシリコン窒化膜のエッチングレートの比、すなわち選択比が問題となる。また、シリコン酸化膜やシリコン窒化膜のエッチングレートは、磷酸水溶液の温度によって変化し、磷酸水溶液の温度が高くなるほど大きくなる。そして、磷酸水溶液の或る温度における選択比は、当該温度において磷酸水溶液が沸騰状態にあるとき、言い換えると、当該温度が磷酸水溶液の沸点となるような磷酸濃度であるときに、最も大きくなる。したがって、シリコン窒化膜のエッチングレートや選択比、磷酸水溶液の濃度などとの関係で適宜選定された処理温度に処理槽 10 内の磷酸水溶液 14 の温度を保持し、かつ、その温度において常に磷酸水溶液が沸騰している状態に保たれるように、すなわち、当該温度が磷酸水溶液の沸点となるような磷酸濃度に保たれるようにして、半導体ウエハの表面処理を行うことが重要である。

## 【0006】

【発明が解決しようとする課題】処理槽 10 内の磷酸水

溶液14は、投込みヒータ16およびインラインヒータ24で加熱されることにより水分が蒸発して、磷酸濃度が上昇し、一方、上昇した磷酸濃度を下げるために、磷酸水溶液の循環経路中において純水槽30から純水供給管50を通して純水が磷酸水溶液へ補充される。したがって、磷酸水溶液14の磷酸濃度は、磷酸水溶液14からの水分の蒸発量と純水の補充量とによって決まり、水分蒸発量と純水補充量とが常に等しくなれば、磷酸水溶液の磷酸濃度は、一定に保たれることになる。

【0007】一方、磷酸水溶液への純水の補充によって磷酸水溶液の熱量を奪うため、磷酸水溶液の温度が低下する。磷酸水溶液の温度が低下すると、温度検出器34、54からの検出信号に基づいて温度調節器52、56によりヒータ16、24が制御されて、純水の補充によって磷酸水溶液から奪われた熱量に見合った熱量が磷酸水溶液に与えられ、処理槽10内の磷酸水溶液14の温度が所定温度に保持される。

【0008】ところが、従来のように磷酸水溶液へ一定量の純水を連続して補充する方法では、処理槽10内の磷酸水溶液14からの水分蒸発量と純水補充量とが等しくなるとは限らない。このため、処理槽10内の磷酸水溶液14の温度が所定温度に保持されても、その温度が磷酸水溶液の沸点となるとは限らない。このように、従来の方法では、所定温度において常に磷酸水溶液が沸騰状態に保たれるように磷酸水溶液の磷酸濃度を制御しながら、半導体ウエハの表面処理を行うことは困難であった。

【0009】この発明は、以上のような事情に鑑みてなされたものであり、酸の水溶液からなる処理液を所定温度に保持しかつ常に沸騰状態に保ちながら、基板の表面上に形成された2種類もしくはそれ以上の種類の被膜のうちの所定の被膜を選択的にエッチングすることができる基板の表面処理方法を提供することを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】請求項1に係る発明は、酸の水溶液からなる処理液をヒータで加熱して処理液を沸騰状態に保ち、沸騰状態の処理液中に基板を浸漬させて、基板の表面上に形成された2種類もしくはそれ以上の種類の被膜のうちの所定の被膜を選択的にエッチングする基板の表面処理方法において、前記ヒータの出力を一定にして処理液に対し一定の熱量を与えて処理液を常に沸騰状態に保つとともに、処理液の温度を検出し、その検出温度に基づいて処理液の温度が所定温度に保持されるように処理液への純水の補充量を制御することを特徴とする。

【0011】請求項2に係る発明は、請求項1記載の方法において、処理液中への基板の投入時点から所定時間内だけ、および、処理液の補充時点から所定時間内だけ、それぞれヒータの出力を最大にすることを特徴とする。

【0012】請求項3に係る発明は、請求項1または請求項2記載の方法において、処理液が磷酸水溶液であり、基板の表面上に形成された被膜がシリコン酸化膜とシリコン窒化膜とであって、シリコン窒化膜を選択的にエッチングすることを特徴とする。

【0013】請求項1に係る発明の基板の表面処理方法によると、一定出力のヒータにより処理液に対し一定の熱量が与えられて、処理液が常に沸騰状態に保たれる。すなわち、処理液がヒータによって加熱されることにより、処理液から水分が蒸発して、処理液の酸濃度が上昇し、それに伴って処理液の沸点も上昇するが、処理液は、上昇した沸点まで処理液の温度を同時的に上昇させることができる程度の一定出力のヒータにより加熱されて、常に沸騰状態に保たれる。一方、処理液の温度が検出され、その検出温度に基づいて処理液の温度が所定温度に保持されるように処理液へ純水が補充される。すなわち、上記したように処理液からの水分の蒸発に伴う処理液の酸濃度の上昇（沸点の上昇）により処理液の温度が上昇するので、処理液からの水分蒸発に相応する処理液の温度上昇を検出して、その温度上昇分に対応する量の純水を処理液へ補充することにより、処理液の温度が降下して元の所定温度に保持される。この時も、処理液は沸騰状態に保たれているので、所定温度が処理液の沸点であり、処理液は、所定温度が沸点となるような元の酸濃度に保持されることとなる。このようにして、処理液は、所定温度に保持されかつ所定濃度に保持されて常に沸騰状態に保たれる。

【0014】請求項2に係る発明の方法では、処理液中へ基板を投入した時や処理液を補充した時のように処理液の温度が瞬時に大きく低下した時に、その時点から所定時間内だけヒータの出力が最大にされるので、処理液の温度が速やかに回復する。このため、基板の表面上に形成された被膜のエッチングレートが低下するのを避けることができる。

【0015】請求項3に係る発明の方法では、磷酸水溶液が所定温度に保持されかつ所定の磷酸濃度に保持されて常に沸騰状態に保たれ、シリコン酸化膜に対するシリコン窒化膜の選択比が大きくなった状態で、基板の表面上に形成されたシリコン窒化膜が選択的にエッチングされる。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、この発明の好適な実施形態について図1および図2を参照しながら説明する。

【0017】図1は、この発明に係る基板の表面処理方法を実施するのに使用される表面処理装置の概略構成の1例を示す模式図である。図1において、図3で使用した符号と同一符号を付した構成要素は、図3に示した従来の装置と共通するものであり、それらの説明を省略する。

【0018】この装置では、純水28が貯留された純水

槽30の内底部に一端が連通し他端吐出口が溢流液受け部18に配置され定量ポンプ32が介設された純水供給管36に、流量制御弁38および流量計40が介挿されている。また、処理槽10の内部に配置された温度検出器34が流量調節器42に接続され、流量調節器42が流量制御弁38に接続されている。さらに、投込みヒータ16およびインラインヒータ24に出力調節器44が接続されている。これら以外の構成は、図3に示した従来の装置と同様である。

【0019】図1に示した構成の装置より基板を表面処理するには、例えば表面上にシリコン酸化膜とシリコン窒化膜とが形成された半導体ウエハを磷酸水溶液によって選択的エッチングするには、出力調節器44により投込みヒータ16およびインラインヒータ24の出力が常に一定となるように調節して、投込みヒータ16およびインラインヒータ24によって処理槽10内の磷酸水溶液14が150℃～180℃の所定温度に加熱されるようにする。この際のヒータ16、24の出力は、磷酸水溶液14を常に沸騰状態に保つために必要な熱量が磷酸水溶液に対して与えられる程度に設定される。すなわち、磷酸水溶液から水分が蒸発して磷酸濃度が上昇し、それに伴って磷酸水溶液の沸点が上昇しても、その上昇した沸点まで磷酸水溶液の温度を同時に上昇させることができる程度に、ヒータ16、24の出力が設定される。また、処理槽10内の磷酸水溶液14の温度が温度検出器34によって検出され、その検出信号が流量調節器42へ送られ、検出信号に基づいて流量調節器42により流量制御弁38が制御、例えばPID制御されるようにする。そして、処理槽10内の磷酸水溶液14の温度が所定温度に保持されるように、純水槽30から純水供給管36を通して溢流液受け部18内へ供給される純水の流量が調節され、循環経路内を循環している磷酸水溶液への単位時間当りの純水の補充量が調節される。

【0020】上記したように、出力調節器44により投込みヒータ16およびインラインヒータ24の出力を一定にするとともに、温度検出器34によって処理槽10内の磷酸水溶液14の温度を検出し、流量調節器42により流量制御弁38を制御して、磷酸水溶液14の温度が所定温度に保持されるように単位時間当りの純水の補充量を調節することにより、磷酸水溶液14の磷酸濃度が一定に保持されて、磷酸水溶液14が常に沸騰状態に保たれることとなる。すなわち、処理槽10内の磷酸水溶液14から水分が蒸発することにより、磷酸水溶液14の磷酸濃度が上昇して磷酸水溶液14の沸点が上昇し、それに伴って磷酸水溶液14の温度が上昇するので、磷酸水溶液14からの水分蒸発に相応する磷酸水溶液14の温度上昇を温度検出器34により検出して、その温度上昇分に対応する量の純水を磷酸水溶液へ補充すると、磷酸水溶液14の温度が降下して元の所定温度に保

たれているので、所定温度が磷酸水溶液14の沸点であり、磷酸水溶液14は、所定温度が沸点となるような元の磷酸濃度に保持されることとなる。

【0021】なお、処理槽10内の磷酸水溶液14中へ半導体ウエハを投入した時や処理槽10内へ磷酸水溶液を補充した時などのように、外乱によって磷酸水溶液14の温度が瞬時に大きく低下すると、シリコン窒化膜のエッチングレートの低下を招くこととなる。このため、処理槽10内の磷酸水溶液14中へのウエハの投入や処理槽10内への磷酸水溶液の補充などによって磷酸水溶液14の温度が瞬時に低下した時には、出力調節器44によりヒータ16、24の出力を最大値に調節して磷酸水溶液14を加熱するようにするとよい。このようにすると、磷酸水溶液14の温度が瞬時に低下しても、磷酸水溶液14の温度は速やかに回復するので、シリコン窒化膜のエッチングレートの低下を避けることができる。

【0022】図2に、処理槽10内の磷酸水溶液14の温度変化の状態の1例を示す。まず、処理を開始して磷酸水溶液14の温度が設定温度に到達するまでの期間T1は、出力調節器44によりヒータ16、24の出力を最大値に調節して磷酸水溶液14を加熱する。そして、磷酸水溶液14の温度が設定温度に到達した後、処理槽10内の磷酸水溶液14中へウエハを投入したりあるいは処理槽10内へ磷酸水溶液を補充したりする時点tまでの期間T2は、出力調節器44によりヒータ16、24の出力を設定値に調節して、磷酸水溶液14に対し一定の熱量を与え続ける。処理槽10内の磷酸水溶液14中へウエハを投入したりあるいは処理槽10内へ磷酸水溶液を補充したりすると、その時点tから磷酸水溶液14の温度が降下した後上昇に転じて再び設定温度に到達するまでの期間T3は、出力調節器44によりヒータ16、24の出力を最大値に調節して磷酸水溶液14に大きな熱量を与える。そして、磷酸水溶液14の温度が設定温度に到達した以後の期間T4は、出力調節器44によりヒータ16、24の出力を設定値に調節して、磷酸水溶液14に対し一定の熱量を与え続ける。

【0023】また、処理槽10内の磷酸水溶液14の温度が上昇する過程で、磷酸水溶液14の温度が比例帯P内に入ると(a時点)、純水の補充を開始して補充量を徐々に増加させる。この後、磷酸水溶液14の温度がなお上昇して比例帯P内を出ると(b時点)、純水の補充量を最大にして一定に保つ。そして、磷酸水溶液14の温度がさらに上昇してピークに達した後降下する過程で、磷酸水溶液14の温度が比例帯P内に入ると(c時点)、純水の補充量を徐々に減少させる。この後、磷酸水溶液14の温度がなお降下して比例帯P内を出ると(d時点)、純水の補充を停止する。純水の補充を停止してからしばらくすると、磷酸水溶液14の温度は降下から上昇に転じる。そして、磷酸水溶液14の温度が上昇して比例帯P内に入ると(a時点)、再び純水の補充

を開始して補充量を徐々に増加させる。以後、このような温度変化が繰り返される。そして、この場合、処理槽10内の磷酸水溶液14は常に沸騰状態に保たれているので、図2に示した定常状態での磷酸水溶液14の温度変化は、磷酸水溶液14の沸点の変化に対応するものであり、したがって、図2に示した磷酸水溶液14の温度変化は、磷酸水溶液14の磷酸濃度の変化を示していることになる。すなわち、純水の補充によって磷酸水溶液14の磷酸濃度が低下（磷酸水溶液14の沸点が降下）すると、それに伴って処理槽10内の磷酸水溶液14の温度が降下し、純水の補充を停止することによって磷酸水溶液14からの水分蒸発により磷酸水溶液14の磷酸濃度が上昇（磷酸水溶液14の沸点が上昇）すると、それに伴って処理槽10内の磷酸水溶液14の温度が上昇することになるからである。

【0024】なお、上記した実施形態では、温度検出器34によって検出された磷酸水溶液14の温度に基づいて流量調節器42により流量制御弁38を制御して、純水槽30から純水供給管36を通して溢流液受け部18内へ供給される純水の流量を調節するようにしているが、流量制御弁38に代えて開閉制御弁を使用して、調節器によって単位時間内に開閉制御弁を開く時間（単位時間内における純水の補充時間）を調節することにより、磷酸水溶液への単位時間当りの純水の補充量を調節するようにしてもよい。

【0025】

【発明の効果】請求項1に係る発明の基板の表面処理方法によると、酸の水溶液からなる処理液を所定温度に保持しかつ所定の酸濃度に保持して常に沸騰状態に保ちながら、基板の表面処理を行うことができ、このため、基板の表面上に形成された2種類もしくはそれ以上の種類の被膜のうちの所定の被膜を大きな選択比でもって選択的にエッチングすることができる。

【0026】請求項2に係る発明の方法では、処理液中へ基板を投入した時や処理液を補充した時のように処理液の温度が瞬時に大きく低下した時に、処理液の温度を\*

\*速やかに回復させることができるので、基板の表面上に形成された被膜のエッチングレートの低下を防ぐことができる。

【0027】請求項3に係る発明の方法では、シリコン酸化膜に対するシリコン窒化膜の選択比を大きくして、基板の表面上に形成されたシリコン窒化膜を選択的にエッチングすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明に係る基板の表面処理方法を実施するのに使用される表面処理装置の概略構成の1例を示す模式図である。

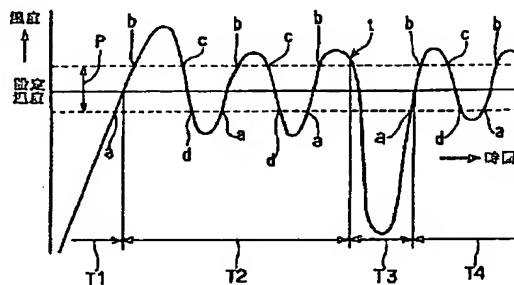
【図2】この発明に係る基板の表面処理方法を実施したときの、処理槽内の磷酸水溶液の温度変化の状態の1例を示す図である。

【図3】従来の表面処理装置の概略構成の1例を示す模式図である。

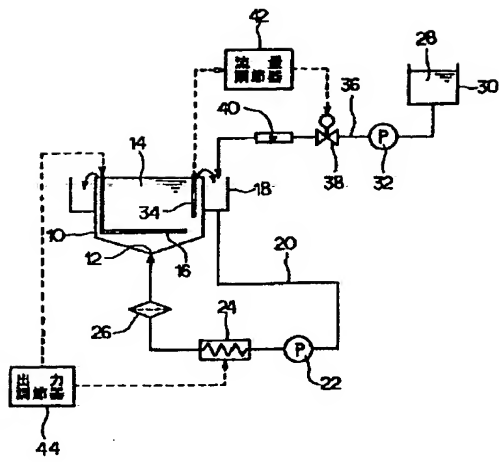
【符号の説明】

- 10 処理槽
- 12 処理槽底部の液導入口
- 14 磷酸水溶液
- 16 投込みヒータ
- 18 溢流液受け部
- 20 液循環用配管
- 22 循環ポンプ
- 24 インラインヒータ
- 26 フィルタ
- 28 純水
- 30 純水槽
- 32 定量ポンプ
- 34 温度検出器
- 36 純水供給管
- 38 流量制御弁
- 40 流量計
- 42 流量調節器
- 44 出力調節器

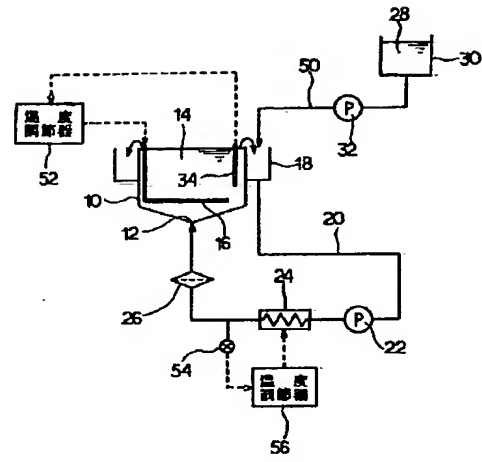
【図2】



【図1】



【図3】



## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-145107

(43)Date of publication of application : 28.05.1999

(51)Int.Cl.

H01L 21/306

(21)Application number : 09-322477

(71)Applicant : DAINIPPON SCREEN MFG CO LTD

(22)Date of filing : 07.11.1997

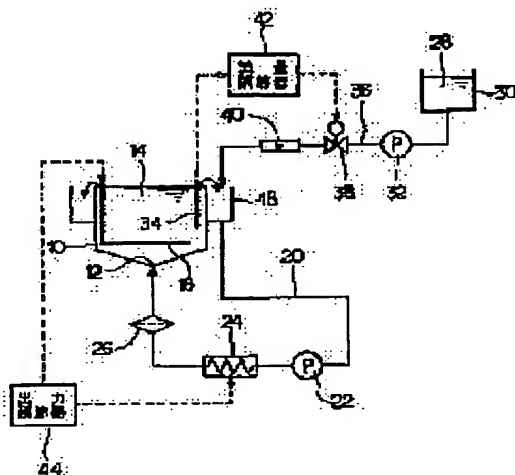
(72)Inventor : TANAKA KATSUNORI

## (54) SURFACE TREATMENT METHOD FOR SUBSTRATE

## (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a method which enables selective etching of a predetermined film formed on the surface of a substrate, while maintaining a treatment solution made of an acid solution constantly in a boiling state by holding the treatment solution at a predetermined temperature and a predetermined acid concentration.

**SOLUTION:** A treatment solution 14 in a treatment tub 10 is heated and constantly held in a boiling state by a constant-output heater 16 and 24, and the temperature of the treatment solution is detected by a temperature detector 34. On the basis of the detected temperature, the quantity of pure water 28 supplied from a pure water tub 30 to the treatment solution is controlled by a regulator 42, so that the treatment solution is held at a predetermined temperature.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office



**\* NOTICES \***

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

**CLAIMS**

---

[Claim(s)]

[Claim 1] Heat at a heater processing liquid which consists of an aqueous solution of an acid, and processing liquid is maintained at an ebullition condition. In a surface treatment method of a substrate which etches selectively a predetermined coat of the coats of two kinds which a substrate was made immersed into processing liquid of an ebullition condition, and were formed on a front face of a substrate, or a class beyond it While fixing an output of said heater, giving fixed quantity of heat to processing liquid and always maintaining processing liquid at an ebullition condition A surface treatment method of a substrate characterized by controlling the amount of supplements of pure water to processing liquid so that temperature of processing liquid is detected and temperature of processing liquid is held at predetermined temperature based on the detection temperature.

[Claim 2] A surface treatment method of a substrate according to claim 1 that an output of a heater is made into max only for a processing liquid supplement-event to the inside [ a substrate to inside of processing liquid charge-event to ] of predetermined time and predetermined time, respectively.

[Claim 3] A surface treatment method of a substrate according to claim 1 or 2 that processing liquid is a phosphoric acid aqueous solution, a coat formed on a front face of a substrate is with silicon oxide and a silicon nitride, and a silicon nitride is etched selectively.

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[The technical field to which invention belongs] This invention makes a substrate immersed into the method of making substrates, such as a semiconductor wafer, a glass substrate for liquid crystal displays, and electronic parts, immersed into the processing liquid which consists of an aqueous solution of acids, such as a phosphoric-acid aqueous solution, and carrying out surface treatment, and the processing liquid especially maintained at the ebullition condition, and relates to the surface-treatment method of the substrate which etches selectively the predetermined coat of the coats of two kinds formed on the front face of a substrate, or the class beyond it.

[0002]

[Description of the Prior Art] A substrate, for example, a semiconductor wafer, is made immersed into the processing liquid which consists of an aqueous solution of an acid, for example, a phosphoric acid aqueous solution. The predetermined coat of the coats of two kinds formed on the front face of a semiconductor wafer, or the class beyond it, For example, when etching selectively the silicon nitride of silicon oxide (SiO<sub>2</sub> film) and the silicon nitrides (Si<sub>3</sub>N<sub>4</sub>), surface treatment equipment as shows an outline configuration to drawing 3 by the mimetic diagram is used conventionally. This equipment has the processing tub 10 in which the liquid inlet 12 is made by the pars basilaris ossis occipitalis, and the phosphoric acid aqueous solution 14 is stored inside, and the immersion heater 16 is arranged in the interior of the processing tub 10. And two or more semiconductor wafers which it is going to process are contained by the wafer holder (not shown), are thrown in into the processing tub 10, and are made to be immersed in the phosphoric acid aqueous solution 14.

[0003] The overflow liquid receptacle section 18 is attached to the processing tub 10, and the phosphoric acid aqueous solution which overflowed from the upper part of the processing tub 10 flows into the overflow liquid receptacle section 18. At the inner pars basilaris ossis occipitalis of the overflow liquid receptacle section 18, the piping 20 for liquid circulation is open for free passage, and free passage connection of the head of the piping 20 for liquid circulation is made in the liquid inlet 12 of the processing tub 10. The circulating pump 22, the in-line heater 24, and the filter 26 are interposed in the piping 20 for liquid circulation, and the circulation path constituted by the processing tub 10, the overflow liquid receptacle section 18, and the piping 20 for liquid circulation is circulated for a phosphoric acid aqueous solution. The other end delivery of the pure water supply pipe 50 with which the end was open for free passage at the inner pars basilaris ossis occipitalis of the pure water tub 30 in which pure water 28 was stored with the supply pipe, and the metering pump 32 was interposed in it is arranged at the overflow liquid receptacle section 18. Moreover, the thermometric element 34 is arranged inside the processing tub 10, a thermometric element 34 is connected to a thermoregulator 52, and the thermoregulator 52 is connected to the immersion heater 16. Furthermore, a thermometric element 54 is inserted in the middle of the piping 20 for liquid circulation, a thermometric element 54 is connected to a thermoregulator 56, and the thermoregulator 56 is connected to the in-line heater 24.

[0004] When carrying out surface treatment of the semiconductor wafer with the equipment of a

configuration of having been shown in drawing 3, the phosphoric acid aqueous solution 14 is heated by the temperature of 150 degrees C – about 180 degrees C at an immersion heater 16 and the in-line heater 24. For this reason, moisture evaporates from the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10, and the phosphoric acid concentration of the phosphoric acid aqueous solution 14 rises. Then, pure water 28 is supplied through the pure water supply pipe 50 from the inside of the pure water tub 30, and he follows the phosphoric acid aqueous solution which flowed in the overflow liquid receptacle section 18, and is trying to make pure water dropped at it from the delivery of the pure water supply pipe 50 with a metering pump 32. Under the present circumstances, he is trying to always fill up conventionally the pure water of the amount which is mostly equivalent to the moisture content which evaporated the pure water of constant flow through the inside of the pure water supply pipe 50 from the sink and the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10. Moreover, based on the detecting signal to which the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 is sent from each thermometric elements 34 and 54, control and usual carry out PID control of an immersion heater 16 and the in-line heater 24 with each thermoregulators 52 and 56, respectively, and it is adjusted so that it may be maintained at predetermined temperature. [0005] By the way, in etching a silicon nitride selectively to silicon oxide, the ratio of the etching rate of the silicon nitride to the etching rate of silicon oxide, i.e., a selection ratio, poses a problem. Moreover, the etching rate of silicon oxide or a silicon nitride changes with the temperature of a phosphoric acid aqueous solution, and becomes so large that the temperature of a phosphoric acid aqueous solution becomes high. And when a phosphoric acid aqueous solution is in an ebullition condition in the temperature concerned, the selection ratio in a certain temperature of a phosphoric acid aqueous solution is put in another way and it is the phosphoric acid concentration from which the temperature concerned serves as the boiling point of a phosphoric acid aqueous solution, it becomes the largest. Therefore, it is important to perform surface treatment of a semiconductor wafer, as it is maintained at phosphoric acid concentration from which the temperature concerned serves as the boiling point of a phosphoric acid aqueous solution so that it may be maintained at the condition that held the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 to the processing temperature suitably selected by the relation between the etching rate of a silicon nitride, the concentration of a selection ratio and a phosphoric acid aqueous solution, etc., and the phosphoric acid aqueous solution has always boiled in the temperature.

[0006]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] Moisture evaporates by heating the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 at an immersion heater 16 and the in-line heater 24, phosphoric acid concentration rises, and on the other hand, in order to lower the phosphoric acid concentration which rose, a phosphoric acid aqueous solution is supplemented with pure water through the pure water supply pipe 50 from the pure water tub 30 into the circulation path of a phosphoric acid aqueous solution. Therefore, if the phosphoric acid concentration of the phosphoric acid aqueous solution 14 is decided by the evaporation of the moisture from the phosphoric acid aqueous solution 14, and the amount of supplements of pure water and moisture evaporation and the amount of pure water supplements always become equal, the phosphoric acid concentration of a phosphoric acid aqueous solution will be kept constant.

[0007] On the other hand, in order to take the quantity of heat of a phosphoric acid aqueous solution by supplement of pure water in a phosphoric acid aqueous solution, the temperature of a phosphoric acid aqueous solution falls. If the temperature of a phosphoric acid aqueous solution falls, based on the detecting signal from thermometric elements 34 and 54, heaters 16 and 24 will be controlled by thermoregulators 52 and 56, the quantity of heat corresponding to the quantity of heat taken from the phosphoric acid aqueous solution by the supplement of pure water will be given to a phosphoric acid aqueous solution, and the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 will be held at predetermined temperature.

[0008] However, by the method of supplementing a phosphoric acid aqueous solution with the pure water of a constant rate continuously like before, the moisture evaporation and the amount of pure water supplements from the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub

10 do not necessarily become equal. For this reason, even if the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 is held at predetermined temperature, that temperature does not necessarily serve as the boiling point of a phosphoric acid aqueous solution. Thus, it was difficult to perform surface treatment of a semiconductor wafer, controlling the phosphoric acid concentration of a phosphoric acid aqueous solution by the conventional method so that a phosphoric acid aqueous solution is always maintained at an ebullition condition in predetermined temperature.

[0009] This invention aims at offering the surface treatment method of the substrate which can etch selectively the predetermined coat of the coats of two kinds formed on the front face of a substrate, or the class beyond it, holding the processing liquid which is made in view of the above situations and consists of an aqueous solution of an acid to predetermined temperature, and always maintaining at an ebullition condition.

[0010]

[Means for Solving the Problem] Invention concerning claim 1 heats at a heater processing liquid which consists of an aqueous solution of an acid, and maintains processing liquid at an ebullition condition. In a surface treatment method of a substrate which etches selectively a predetermined coat of the coats of two kinds which a substrate was made immersed into processing liquid of an ebullition condition, and were formed on a front face of a substrate, or a class beyond it While fixing an output of said heater, giving fixed quantity of heat to processing liquid and always maintaining processing liquid at an ebullition condition, temperature of processing liquid is detected and it is characterized by controlling the amount of supplements of pure water to processing liquid so that temperature of processing liquid is held at predetermined temperature based on the detection temperature.

[0011] Invention concerning claim 2 is characterized by only a processing liquid supplement-event to the inside [ a substrate to inside of processing liquid charge-event to ] of predetermined time and predetermined time making an output of a heater max, respectively in a method according to claim 1.

[0012] In a method according to claim 1 or 2, processing liquid is a phosphoric acid aqueous solution, a coat formed on a front face of a substrate is with silicon oxide and a silicon nitride, and invention concerning claim 3 is characterized by etching a silicon nitride selectively.

[0013] According to a surface treatment method of a substrate invention concerning claim 1, fixed quantity of heat is given to processing liquid at a heater of a fixed output, and processing liquid is maintained at an ebullition condition. That is, although moisture evaporates from processing liquid, acid concentration of processing liquid rises and the boiling point of processing liquid also goes up in connection with it by heating processing liquid at a heater, processing liquid is heated at a heater of a fixed output which is the degree which can raise temperature of processing liquid on a simultaneous target till the boiling point which went up, and is always maintained at an ebullition condition. On the other hand, temperature of processing liquid is detected, and processing liquid is supplemented with pure water so that temperature of processing liquid may be held at predetermined temperature based on the detection temperature. That is, since temperature of processing liquid rises by lifting (lifting of the boiling point) of acid concentration of processing liquid accompanying evaporation of moisture from processing liquid as described above, temperature of processing liquid descends and it is held at the original predetermined temperature by detecting a temperature rise of processing liquid which \*\*\*\*s in moisture evaporation from processing liquid, and supplementing processing liquid with pure water of an amount corresponding to a part for the temperature rise. Since, as for processing liquid, it is maintained at an ebullition condition also at this time, predetermined temperature is the boiling point of processing liquid, and processing liquid will be held at acid concentration of origin from which predetermined temperature serves as the boiling point. Thus, processing liquid is held at predetermined temperature, and is held at predetermined concentration, and is always maintained at an ebullition condition.

[0014] When temperature of processing liquid falls greatly in an instant like [ when replacing a time of throwing in a substrate into processing liquid, and processing liquid with a method of invention concerning claim 2 ], since an output of a heater is made into max, temperature of

processing liquid recovers only the inside of predetermined time promptly from the event. For this reason, it is avoidable that an etching rate of a coat formed on a front face of a substrate falls.

[0015] By method of invention concerning claim 3, a phosphoric acid aqueous solution is held at predetermined temperature, and it is held at predetermined phosphoric acid concentration, and is always maintained at an ebullition condition, and after a selection ratio of a silicon nitride to silicon oxide has become large, a silicon nitride formed on a front face of a substrate is etched selectively.

[0016]

[Embodiment of the Invention] It explains referring to drawing 1 and drawing 2 about the suitable operation gestalt of this invention hereafter.

[0017] Drawing 1 is the mimetic diagram showing one example of the outline configuration of the surface treatment equipment used for enforcing the surface treatment method of the substrate concerning this invention. In drawing 1, the component which attached the same sign as the sign used by drawing 3 is common to the conventional equipment shown in drawing 3, and omits those explanation.

[0018] With this equipment, the flow control valve 38 and the flowmeter 40 are inserted in the pure water supply pipe 36 with which the end was open for free passage with the supply pipe at the inner pars basilaris ossis occipitalis of the pure water tub 30 in which pure water 28 was stored, the other end delivery has been arranged at the overflow liquid receptacle section 18, and the metering pump 32 was interposed. Moreover, the thermometric element 34 arranged inside the processing tub 10 is connected to a flow regulator 42, and the flow regulator 42 is connected to the flow control valve 38. Furthermore, the output-control machine 44 is connected to the immersion heater 16 and the in-line heater 24. The configuration of those other than these is the same as that of the conventional equipment shown in drawing 3.

[0019] In order to carry out surface treatment of the substrate from the equipment of a configuration of having been shown in drawing 1 (for example, for carrying out alternative etching of the semiconductor wafer with which silicon oxide and a silicon nitride were formed on the front face with a phosphoric acid aqueous solution), it adjusts so that the output of an immersion heater 16 and the in-line heater 24 may become always fixed with the output-control vessel 44, and the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 is heated at an immersion heater 16 and the in-line heater 24 by the predetermined temperature which is 150 degrees C -- 180 degrees C. The output of the heaters 16 and 24 in this case is set as the degree to which quantity of heat required in order to always maintain the phosphoric acid aqueous solution 14 at an ebullition condition is given to a phosphoric acid aqueous solution. That is, even if moisture evaporates from a phosphoric acid aqueous solution, phosphoric acid concentration rises and the boiling point of a phosphoric acid aqueous solution goes up in connection with it, the output of heaters 16 and 24 is set as the degree which can raise the temperature of a phosphoric acid aqueous solution on a simultaneous target till the boiling point which went up. moreover, the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 is detected by the thermometric element 34, and the detecting signal sends to a flow regulator 42 -- having -- a detecting signal -- being based -- a flow regulator 42 -- a flow control valve 38 -- control -- for example, PID control is made to be carried out. And the flow rate of the pure water supplied into the overflow liquid receptacle section 18 through the pure water supply pipe 36 from the pure water tub 30 is adjusted, and the amount of supplements of the pure water per unit time amount to the phosphoric acid aqueous solution which circulates through the inside of a circulation path is adjusted so that the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 may be held at predetermined temperature.

[0020] As described above, while fixing the output of an immersion heater 16 and the in-line heater 24 with the output-control vessel 44 A thermometric element 34 detects the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10, and a flow control valve 38 is controlled by the flow regulator 42. By adjusting the amount of supplements of the pure water per unit time amount so that the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 may be held at predetermined temperature, the phosphoric acid concentration of the phosphoric acid

aqueous solution 14 will be held uniformly, and the phosphoric acid aqueous solution 14 will always be maintained at an ebullition condition. Namely, since the phosphoric acid concentration of the phosphoric acid aqueous solution 14 rises, the boiling point of the phosphoric acid aqueous solution 14 goes up and the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 rises in connection with it when moisture evaporates from the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10. If a thermometric element 34 detects the temperature rise of the phosphoric acid aqueous solution 14 which \*\*\*\*\* in moisture evaporation from the phosphoric acid aqueous solution 14 and a phosphoric acid aqueous solution is supplemented with the pure water of the amount corresponding to a part for the temperature rise, the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 will descend, and it will be held at the original predetermined temperature. Since, as for the phosphoric acid aqueous solution 14, it is maintained at the ebullition condition also at this time, predetermined temperature is the boiling point of the phosphoric acid aqueous solution 14, and the phosphoric acid aqueous solution 14 will be held at the phosphoric acid concentration of origin from which predetermined temperature serves as the boiling point.

[0021] In addition, when a phosphoric acid aqueous solution is filled up into the time of throwing in a semiconductor wafer into the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10, or the processing tub 10, when the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 falls greatly according to disturbance in an instant, lowering of the etching rate of a silicon nitride will be caused like. For this reason, when the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 falls in an instant by the charge of the wafer to the inside of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10, supplement of the phosphoric acid aqueous solution into the processing tub 10, etc., it is good to adjust the output of heaters 16 and 24 to maximum with the output-control vessel 44, and to heat the phosphoric acid aqueous solution 14. Since the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 will be promptly recovered even if the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 falls in an instant if it does in this way, lowering of the etching rate of a silicon nitride is avoidable.

[0022] One example of the condition of the temperature change of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 is shown in drawing 2. First, the period T1 until it starts processing and the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 reaches laying temperature adjusts the output of heaters 16 and 24 to maximum with the output-control vessel 44, and heats the phosphoric acid aqueous solution 14. And the period T2 by the event t of throwing in a wafer into the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10, or filling up a phosphoric acid aqueous solution into the processing tub 10, after the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 reaches laying temperature adjusts the output of heaters 16 and 24 to the set point with the output-control vessel 44, and continues giving fixed quantity of heat to the phosphoric acid aqueous solution 14. If a wafer is thrown in into the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 or a phosphoric acid aqueous solution is filled up into the processing tub 10, period T3 until it changes to backward lifting to which the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 descended from the event t and reaches laying temperature again will adjust the output of heaters 16 and 24 to maximum with the output-control vessel 44, and will give big quantity of heat to the phosphoric acid aqueous solution 14. And period T four after the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 reached laying temperature adjusts the output of heaters 16 and 24 to the set point with the output-control vessel 44, and continues giving fixed quantity of heat to the phosphoric acid aqueous solution 14.

[0023] Moreover, when the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 enters in a proportional band P (at the a event), a supplement of pure water is started and the amount of supplements is made to increase gradually in the process in which the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 rises. Then, if the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 rises still more and comes out of the inside of a proportional band P (at the b event), the amount of supplements of pure water will be made into max, and will be kept constant. And in the process which descends after the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 rises further and reaches a peak, if the temperature of the

phosphoric acid aqueous solution 14 enters in a proportional band P (at the c event), the amount of supplements of pure water will be decreased gradually. Then, if the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 descends still more and comes out of the inside of a proportional band P (at the d event), a supplement of pure water will be stopped. After stopping a supplement of pure water, the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 starts to go up from a drop after a while. And when the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 rises and it enters in a proportional band P (at the a event), a supplement of pure water is started again and the amount of supplements is made to increase gradually. Henceforth, such a temperature change is repeated. And since the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 is always maintained at the ebullition condition in this case, the temperature change of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the steady state shown in drawing 2 will correspond to change of the boiling point of the phosphoric acid aqueous solution 14, and the temperature change of the phosphoric acid aqueous solution 14 shown in drawing 2 will show change of the phosphoric acid concentration of the phosphoric acid aqueous solution 14. Namely, if the phosphoric acid concentration of the phosphoric acid aqueous solution 14 falls by supplement of pure water (the boiling point of the phosphoric acid aqueous solution 14 descends) If the phosphoric acid concentration of the phosphoric acid aqueous solution 14 rises by moisture evaporation from the phosphoric acid aqueous solution 14 by the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 descending in connection with it, and stopping a supplement of pure water (the boiling point of the phosphoric acid aqueous solution 14 goes up) It is because the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 in the processing tub 10 will rise in connection with it.

[0024] In addition, although he is trying to adjust the flow rate of the pure water which controls a flow control valve 38 by the flow regulator 42 based on the temperature of the phosphoric acid aqueous solution 14 detected by the thermometric element 34, and is supplied into the overflow liquid receptacle section 18 through the pure water supply pipe 36 from the pure water tub 30 with the above-mentioned operation gestalt You may make it adjust the amount of supplements of the pure water per unit time amount to a phosphoric acid aqueous solution by replacing with a flow control valve 38, using a closing motion control valve, and adjusting the time amount (supplement time amount of the pure water within unit time amount) which opens a closing motion control valve in unit time amount with a controller.

[0025]

[Effect of the Invention] Surface treatment of a substrate can be performed holding the processing liquid which consists of an aqueous solution of an acid to predetermined temperature, and holding to predetermined acid concentration, and maintaining at an ebullition condition according to the surface treatment method of the substrate invention concerning claim 1. This sake, It can etch selectively that a big selection ratio is also about the predetermined coat of the coats of two kinds formed on the front face of a substrate, or the class beyond it.

[0026] Since the temperature of processing liquid can be promptly recovered when the temperature of processing liquid falls greatly in an instant like [ when replacing the time of throwing in a substrate into processing liquid, and processing liquid with the method of invention concerning claim 2 ], lowering of the etching rate of the coat formed on the front face of a substrate can be prevented.

[0027] By the method of invention concerning claim 3, the selection ratio of the silicon nitride to silicon oxide can be enlarged, and the silicon nitride formed on the front face of a substrate can be etched selectively.

---

[Translation done.]

\* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

---

DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the mimetic diagram showing one example of the outline configuration of the surface treatment equipment used for enforcing the surface treatment method of the substrate concerning this invention.

[Drawing 2] It is drawing showing one example of the condition of the temperature change of the phosphoric acid aqueous solution in a processing tub when enforcing the surface treatment method of the substrate concerning this invention.

[Drawing 3] It is the mimetic diagram showing one example of the outline configuration of conventional surface treatment equipment.

[Description of Notations]

- 10 Processing Tub
- 12 Liquid Inlet of Processing Bottom of the Tank Section
- 14 Phosphoric Acid Aqueous Solution
- 16 Immersion Heater
- 18 Overflow Liquid Receptacle Section
- 20 Piping for Liquid Circulation
- 22 Circulating Pump
- 24 In-line Heater
- 26 Filter
- 28 Pure Water
- 30 Pure Water Tub
- 32 Metering Pump
- 34 Thermometric Element
- 36 Pure Water Supply Pipe
- 38 Flow Control Valve
- 40 Flowmeter
- 42 Flow Regulator
- 44 Output-Control Machine

---

[Translation done.]